



サービス紹介

スポーツ向けタレントマネジメント

デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社

目次

会社紹介

“スポーツ向けタレントマネジメント”とは

機能紹介

リリーススケジュール

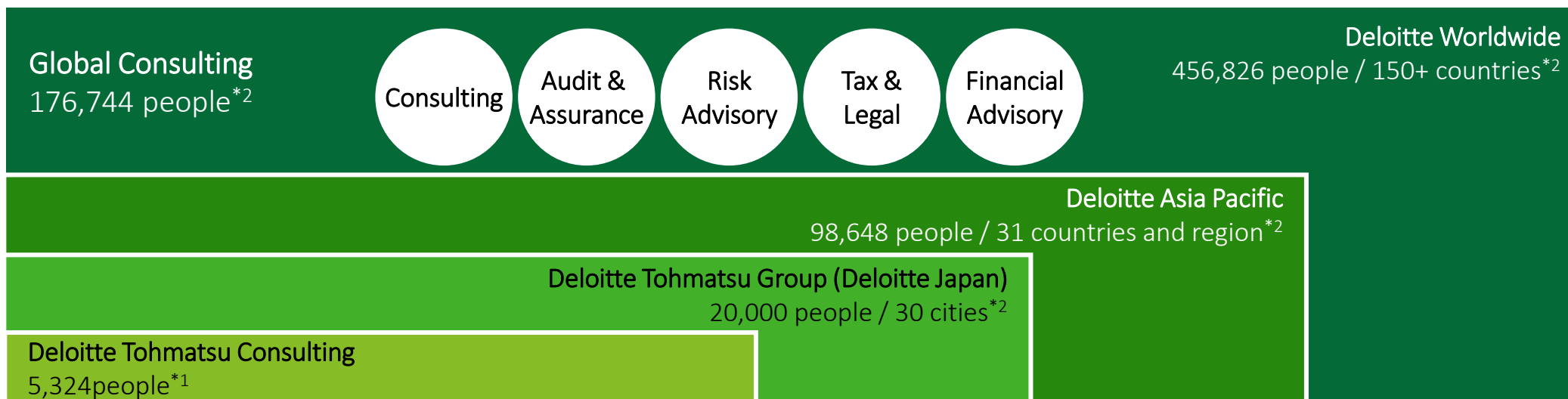
Appendix

会社紹介

未来を創るビジネスを、全世界150カ国に45万人を超えるエキスパートと

会社概要

デロイト トーマツ コンサルティングは、デロイトの一員として日本のコンサルティングサービスを担い、提言と戦略立案から実行まで一貫して支援するファームです。クライアントの持続的で確実な成長を支援するコンサルティングサービスはもちろん、社会課題の解決と新産業創造でクライアントと社会全体を支援します。



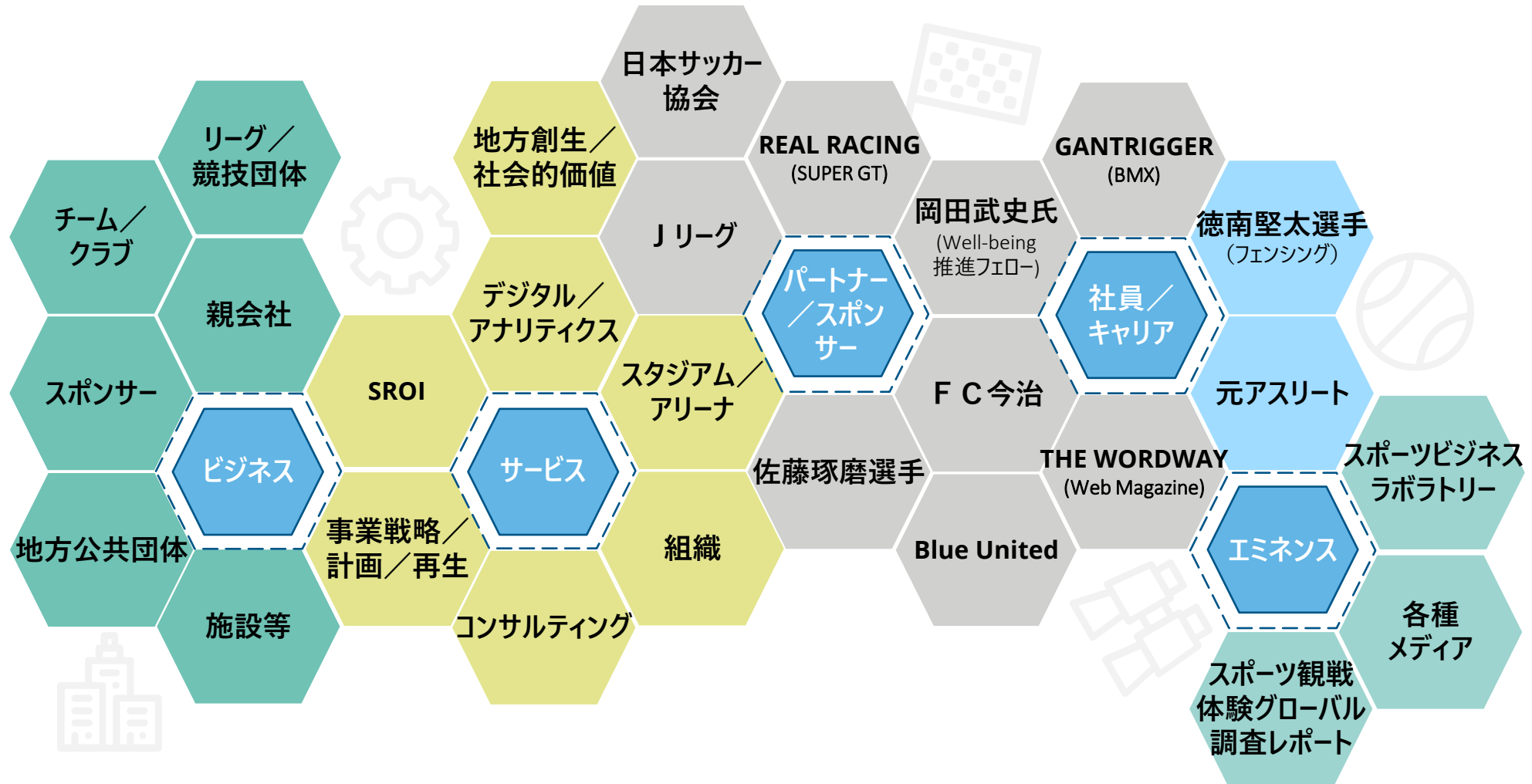
社名	デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社	設立	1993年4月
本社所在地	東京都千代田区丸の内3-2-3 丸の内二重橋ビルディング	資本金	5億円
代表者	代表執行役社長 佐瀬 真人	メンバー数	5,324名 (2023年6月1日現在)

*1：2023年6月現在

*2：FY2023時点

DTCのスポーツビジネスグループでは、グローバル／グループと連携し、多様な取り組みを展開しています


スポーツに関する取り組み




2023年11月時点


Lead the Sportsとして、スポーツの持つ価値をより高め、スポーツを繋ぎそしてスポーツの枠を超えた新たな価値の創造を目指した活動を進めています

スポーツで新たな価値を共創

 Sports Transformation (SX)
新たなビジネスモデル、次世代スポーツ観戦体験検討



 異なる競技間、またスポーツ業界と他業界等の交流を通じた可能性の拡大

 地方創生、Well-being等スポーツの枠を超えた新たなスポーツの価値創造

“スポーツ向けタレントマネジメント”とは

スポーツ向けタレントマネジメントは、企業における社員マネジメント手法をスポーツに置き換え、アスリートを育成・評価・管理し、チームパフォーマンスを持続的に最大化する手法です

全体像

人事のタレントマネジメント



Sports Athlete Talent Management

分析・発掘

- 蓄積されたデータから成長推移や分布図を表現し、埋もれがちな"潜在能力"を発掘

ポジショニング・育成

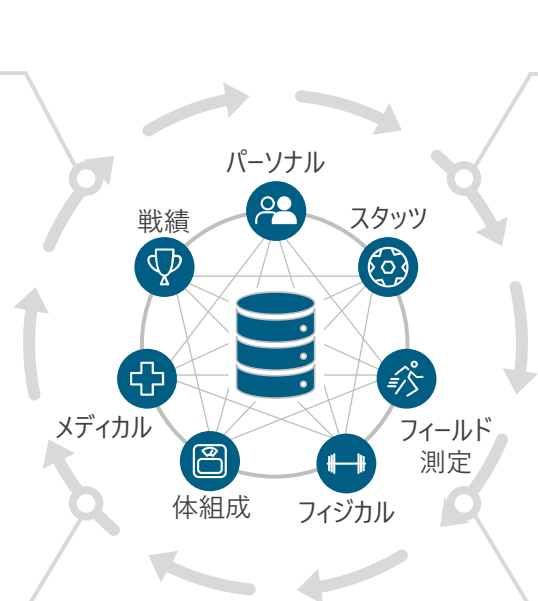
- 選手一人ひとりのデータから適正、成長ポテンシャルを見出し、個別に育成計画を立案
- チーム内での最適な役割と配置を科学的に検討

評価

- 試合スタッツ以外の様々な絶対値も活用し、客観的かつ多角的な評価をサポート

試合・練習

- コンディション、体組成情報からスターティングメンバーを選抜
- パフォーマンスデータを基にした詳細な試合後分析



人材データを数値化・可視化する仕組みを通して、データに基づいた”気づき”を提供します

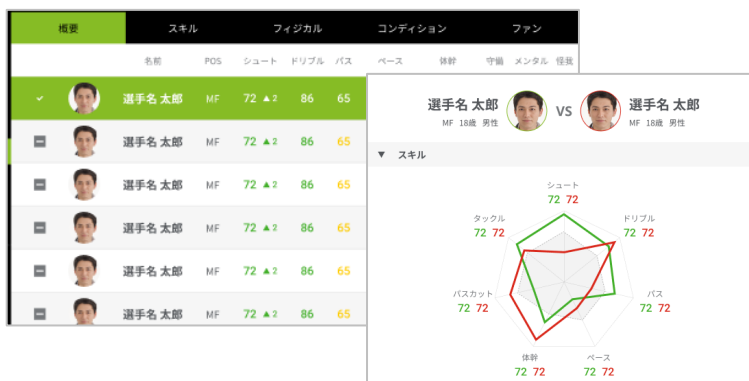
スポーツタレントマネジメントの提供価値

スポーツタレマネのメイン機能

提供価値



プロフィール / 比較 機能



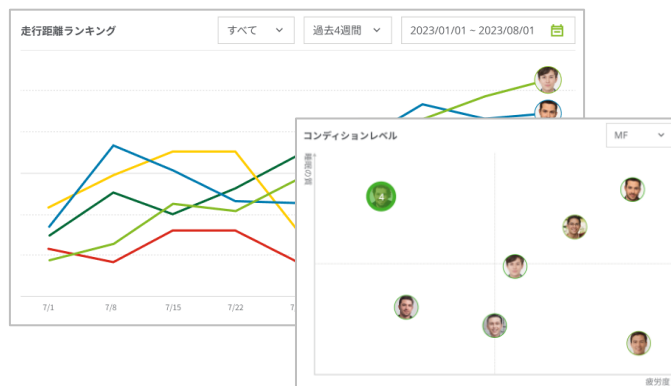
01

解像度の高い”個性”情報

これまで目に見えていなかった”個性”を表現
比較機能を用いて選手の強み・弱みを顕在化



ダッシュボード 機能



02

チーム全体の動向・気づき

”組織”の観点で可視化し、”気づき”を提供

柔軟性のあるプラットフォームで、自由にカスタマイズが可能です 競技・チームレベルを問わずご利用いただけます

カスタマイズイメージ

フィジカル

例1) プロチーム

- 走行距離
- スプリント回数
- エネルギー量
- 加速回数

例2) アマチュアチーム

- ベンチプレス
- スクワット
- デッドリフト
- コーンドリル
- 20ヤード走

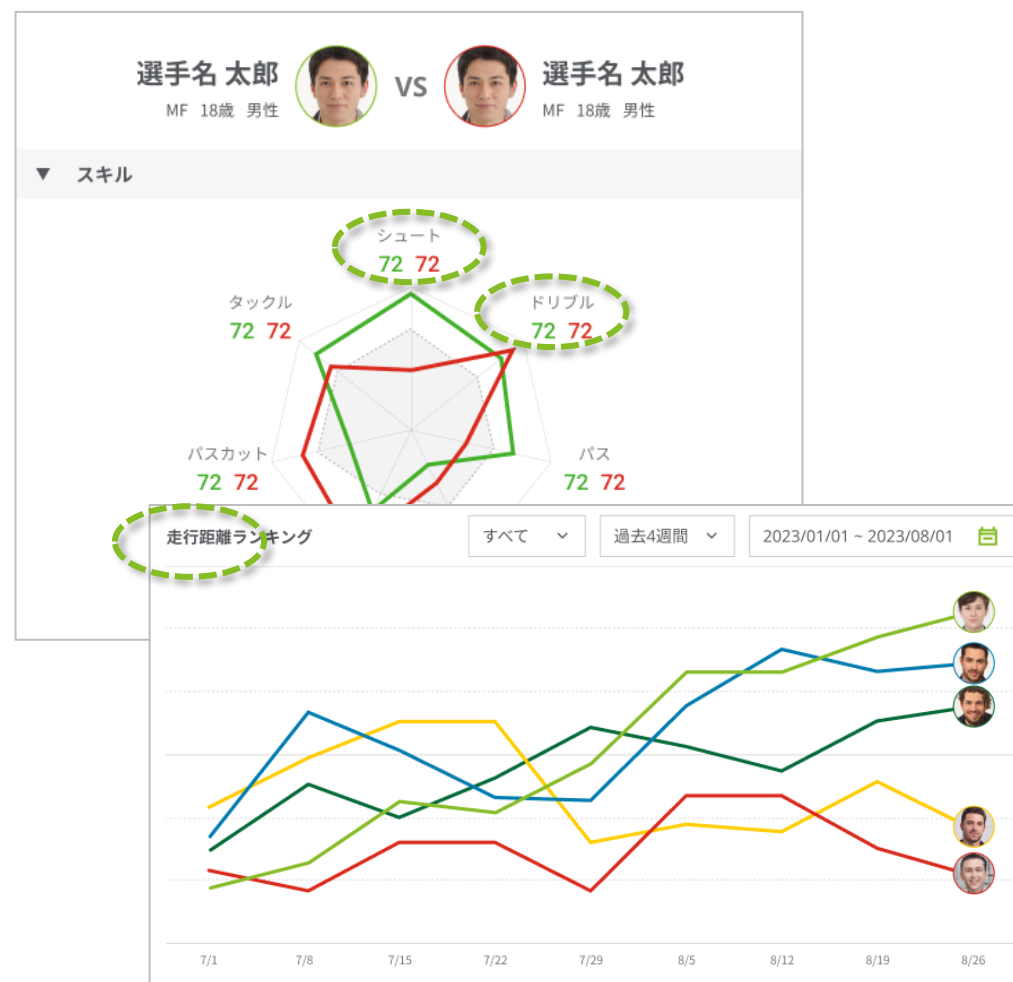
試合スタッツ

例1) サッカー

- 利き足でない得点数
- アシスト数
- 被ファウル数
- 起点づくり数
- ...

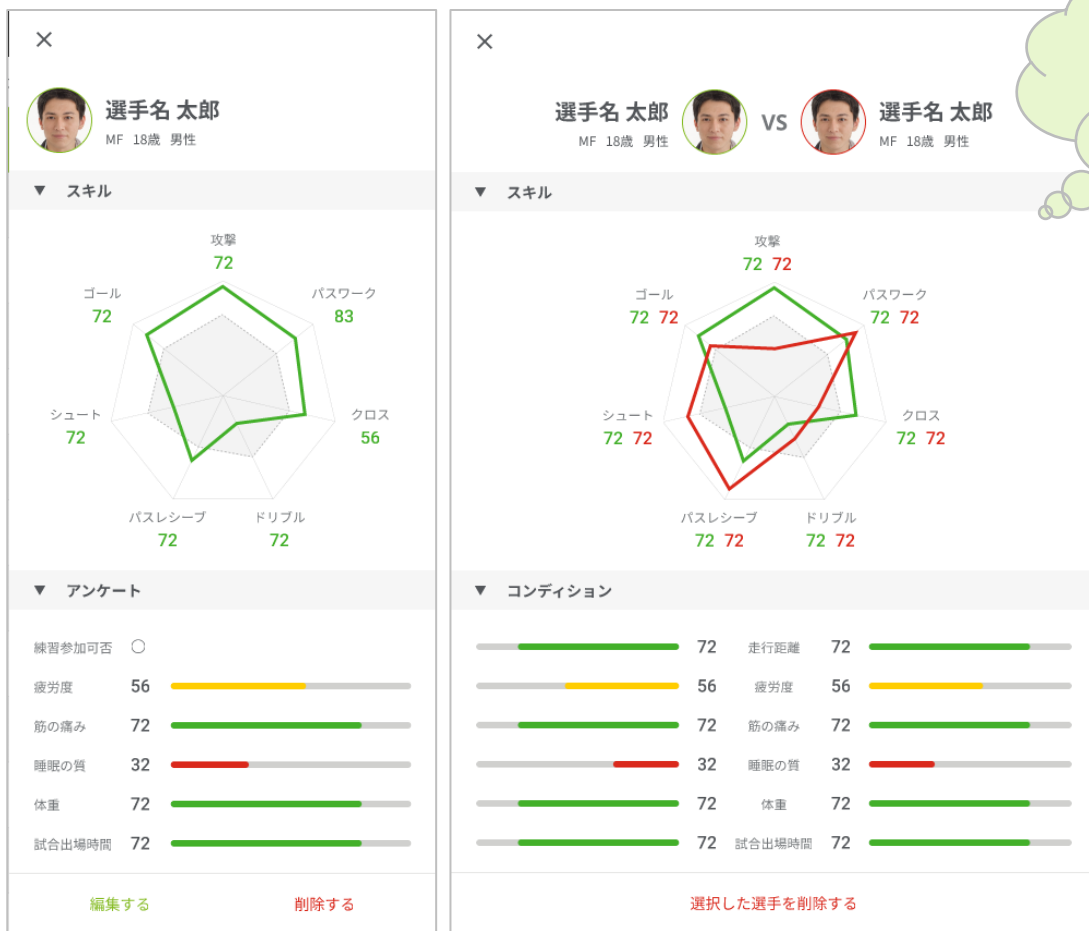
例2) バスケットボール

- 決定率(2P、3P、FT)
- リバウンド数
- ブロック数



選手単位で情報を管理・可視化します 他選手との比較機能を使うことで、より選手の”個性”を把握することができます

利用イメージ①：個人のパフォーマンス最大化



自分のコンディションや
フィジカルの変化から、
タイムリーに振り返りが
できる！

※本機能・画像は開発中のイメージであり、変更する可能性があります

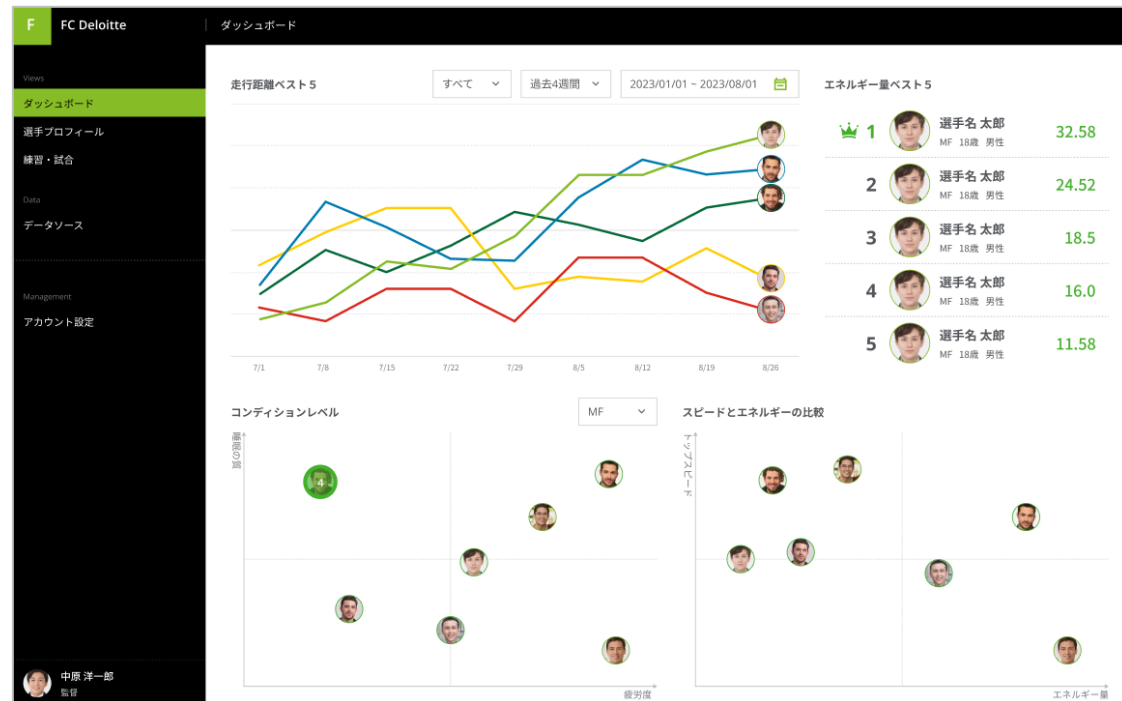
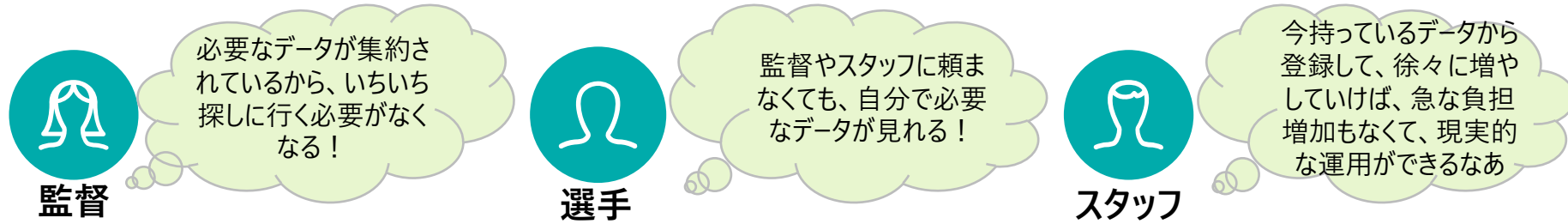
目標の選手サンプルデータと現在の選手データを比較し、足りない要素を可視化することで、育成プランの計画に役立てることができます

利用イメージ②：選手の育成



持っている・集めやすいデータに合わせて項目をカスタマイズしてデータを1か所にまとめることで、収集や可視化作業が簡略化し、誰でも、いつでも必要な情報にアクセスし活用できます

利用イメージ③：業務の効率化



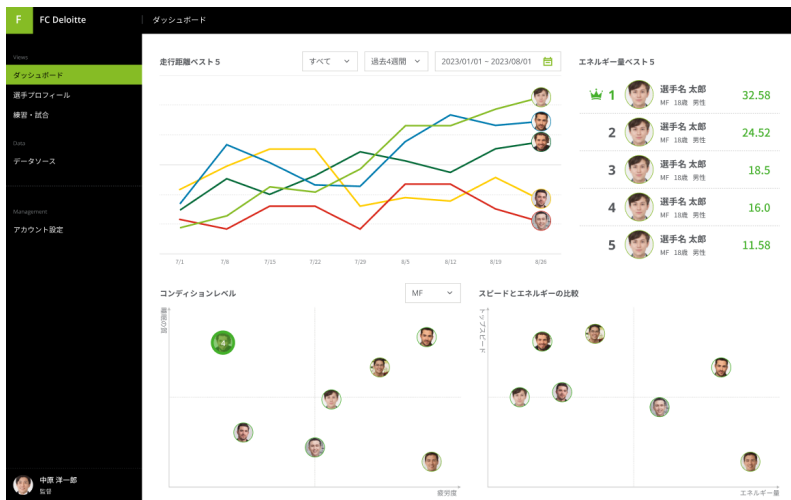
機能紹介

アスリートに関するタレント属性データを集約・標準化することで、スポーツにおける“タレントマネジメント”を支援します

Athlete Talent Ecosystem イメージ

分析・発掘

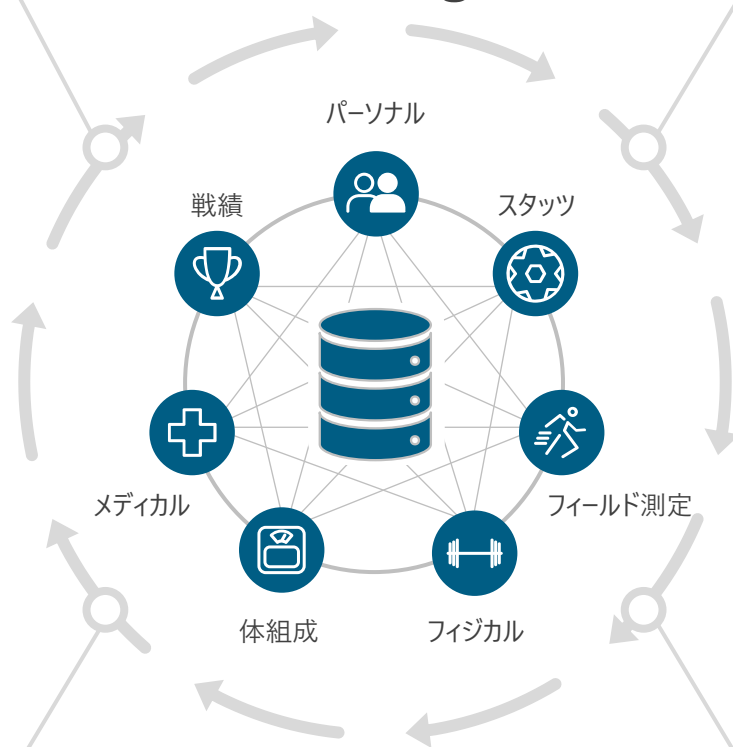
- 蓄積されたデータから成長推移や分布図を表現し、埋もれがちな“潜在能力”を発掘



評価

- 試合スタッツ以外の様々な絶対値も活用し、客観的かつ多角的な評価をサポート

Sports Athlete Talent Management



ポジショニング・育成

- 選手一人ひとりのデータから適正、成長ポテンシャルを見出し、個別に育成計画を立案
- チーム内での最適な役割と配置を科学的に検討










試合・練習

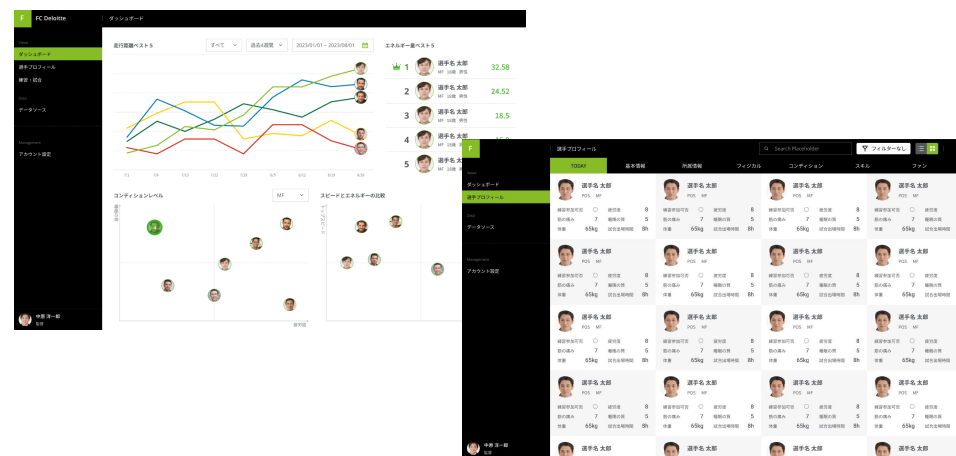
- コンディション、体組成情報からスターティングメンバーを選抜
- パフォーマンスデータを基にした詳細な試合後分析

β版はタレントマネジメントのベースとなる「人材プロフィール」と「ダッシュボード」を利用可能です 2024年以降は利用者の意見をヒアリングし、アップデート・機能追加を予定しています

現在の機能と将来の姿

ベース機能	
人材プロフィール 	<ul style="list-style-type: none"> ■ アスリートの情報を一元管理・可視化 ■ スタッフ以外もデータ入力可能とすることで、業務の効率化
ダッシュボード 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 監督・コーチへ気づき・ヒントを与える ■ 選手の成長率や伸ばすべきスキルを予測 ■ チームやアスリートの実態を客観的に把握
イベント 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 試合や練習単位でのデータを蓄積 ■ 実績を踏まえて、未来の試合や練習を見据えたプランニングを実現
+α (将来的に拡大予定)	
育成・コンディション管理 	<ul style="list-style-type: none"> ■ フィジカルやメンタルといったコンディションデータを選手が入力 ■ アスリートの現状に応じた意思決定を支援
選抜・配置 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 選手の強みと弱みを可視化 ■ ポジションごとに必要な能力・スキルを明確化し、データドリブンな意思決定の実現
練習・試合 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 練習・試合のスタッツの連携を強化 ■ 必要な項目をカスタマイズし、ダッシュボード化
評価 	<ul style="list-style-type: none"> ■ データに基づいた評価を実現 ■ ユース生などに対して昇格判定などを支援 ■ プロ選手に対して能力評価・査定を支援

2024年1月：β版、2024年4月：Ver.1.00をリリース予定
→まずはβ版と正式版Ver.1.00の両方を利用いただく想定



2024年5月以降に段階的に機能を増やしていく予定
→追加された機能も可能なタイミングから利用いただく想定

選手単位で情報を管理・可視化します 他選手との比較機能を使うことで、より選手の”個性”を把握することができます

人材プロフィール

タブで表示形式や項目を切替

The interface displays player profiles with various tabs for navigation. In the left screenshot, the 'TODAY' tab is active, and the 'フィジカル' (Physical) tab is highlighted. The right screenshot shows a detailed view of the 'フィジカル' tab for a player named '選手名 太郎' (Player Name: Taro). A callout box points to the tab menu, indicating that users can switch display formats or items using the tabs.

選手名	練習参加可否	疲労度	筋の痛み	睡眠の質	体重	試合出場時間
選手名 太郎	○	9	5	7	65.3	35h
選手名 太郎	○	9	5	7	65.3	35h
選手名 太郎	○	9	5	7	65.3	35h

選手名	練習参加可否	疲労度	筋の痛み	睡眠の質	体重	試合出場時間
選手名 太郎	○	8	7	5	65kg	8h
選手名 太郎	○	8	7	5	65kg	8h
選手名 太郎	○	8	7	5	65kg	8h
選手名 太郎	○	8	7	5	65kg	8h
選手名 太郎	○	8	7	5	65kg	8h
選手名 太郎	○	8	7	5	65kg	8h
選手名 太郎	○	8	7	5	65kg	8h
選手名 太郎	○	8	7	5	65kg	8h
選手名 太郎	○	8	7	5	65kg	8h
選手名 太郎	○	8	7	5	65kg	8h
選手名 太郎	○	8	7	5	65kg	8h

※本機能・画像は開発中のイメージであり、変更する可能性があります

選手単位で情報を管理・可視化します 他選手との比較機能を使うことで、より選手の”個性”を把握することができます

人材プロフィール

選手プロフィール		検索	フィルターなし	+				
Views	TODAY	基本情報	所属情報	フィジカル	コンディション	スキル	ファン	カタ
ダッシュボード	名前	練習参加可否	疲労度	筋の痛み	睡眠の質	体重	試合出場時間	
選手プロフィール	選手名 太郎	○	9	5	7			
Data	選手名 太郎	○	9	5	7			
データソース	選手名 太郎	○	9	5	7			
Management	選手名 太郎	○	9	5	7			
アカウント設定	選手名 太郎	○	9	5	7			
	選手名 太郎	○	9	5	7			
	選手名 太郎	○	9	5	7			
	選手名 太郎	○	9	5	7			
	選手名 太郎	○	9	5	7			
	選手名 太郎	○	9	5	7			
	選手名 太郎	○	9	5	7			
	選手名 太郎	○	9	5	7			
	選手名 太郎	○	9	5	7			
	選手名 太郎	○	9	5	7			
	選手名 太郎	○	9	5	7			
	選手名 太郎	○	9	5	7			
	選手名 太郎	○	9	5	7			
	選手名 太郎	○	9	5	7			
	選手名 太郎	○	9	5	7			
	選手名 太郎	○	9	5	7			
	選手名 太郎	○	9	5	7			
	選手名 太郎	○	9	5	7			

選手名 太郎
MF 18歳 男性

▼ スキル

▼ アンケート

- 練習参加可否 ○
- 疲労度 56
- 筋の痛み 72
- 睡眠の質 32
- 体重 72
- 試合出場時間 72

編集する 削除する

選手名 太郎 vs 選手名 太郎
MF 18歳 男性 vs MF 18歳 男性

▼ スキル

▼ コンディション

- 走行距離 72
- 疲労度 56
- 筋の痛み 72
- 睡眠の質 32
- 体重 72
- 試合出場時間 72

選択した選手を削除する

※本機能・画像は開発中のイメージであり、変更する可能性があります

集まった選手情報を、チーム全体として俯瞰的に表現できます チームバランスを考慮した選手マネジメントを促進します

ダッシュボード



※本機能・画像は開発中のイメージであり、変更する可能性があります

試合や練習、ファンエンゲージメントなどイベント単位でデータを可視化します イベント毎のデータを一元管理・可視化することでデータに基づいたプランニングを支援します

イベント管理

The screenshot displays the 'FC Deloitte' event management system. The main interface shows a calendar for December 2023. A match on December 16th is highlighted with a red box. A red arrow points from this match to a detailed view of 'FC Tomatsu 20240118'. This detail view includes:

- 基本情報** (Basic Information): Type (試合), Start (2024/1/18 10:00), End (2024/1/18 12:00).
- トピック** (Topics):
 - 中西にボールを渡さない
 - 田中を右翼で一人にさせない
 - 中盤を上げすぎることでのカウンターを許さない
 - 大西はイエローカードをもらわない
- 結果サマリー** (Results Summary):
 - 得点: 4 (min: 0, max: 12)
 - シュート: 30 (min: 0, max: 44)
 - アシスト: 23 (min: 0, max: 30)
 - セービング数: 45 (min: 0, max: 45)
 - 被ファウル数: 1 (min: 0, max: 10)
 - ファウル数: 1 (min: 0, max: 10)

On the right, the '試合結果' (Match Results) table lists player statistics:

氏名	出場時間	得点	シュート	アシスト	セービング数	被ファウル
岡田 太一	72分	0回	1回	4回	2回	0回
宮川 洋介	72分	2回	6回	1回	2回	1回
大西 大輔	72分	1回	10回	3回	4回	0回
後藤 俊樹	72分	1回	5回	4回	3回	0回
中西 洸平	72分	0回	2回	3回	4回	0回
御堂 孝宏	72分	0回	1回	5回	5回	0回
吉永 圭介	72分	0回	2回	2回	6回	0回
御手洗 洋司	56分	0回	3回	1回	7回	0回
織田 隆	72分	0回	0回	0回	4回	0回
平田 進	72分	0回	0回	0回	3回	0回
安藤 浩二	72分	0回	0回	0回	5回	0回

A green box highlights the results table, and a green arrow points from the '11名の情報を見る' button in the match details to the table.

※本機能・画像は開発中のイメージであり、変更する可能性があります

集まった選手情報を、チーム全体として俯瞰的に表現できます チームバランスを考慮した選手マネジメントを促進します

データソース（データインポート）

The screenshot displays a web application interface for managing data sources. The interface is divided into several sections:

- Left Sidebar:** Contains navigation options under 'Views' (ダッシュボード, 選手プロフィール), 'Data' (データソース), and 'Management' (アカウント設定). The user profile '中原 洋一郎 監督' is visible at the bottom.
- Main Content Area:** Shows a list of data sources under the heading 'データソース'. The list has columns for 'ファイル名', 'ファイル数', and '最終更新日時'. The items listed are:

ファイル名	ファイル数	最終更新日時
フィジカル	24ファイル	2023/10/11 11:21
コンディション		
スキル		
ファンエンゲージメント		
カタバルト		
本人からのアンケート		
- Modal Window:** A window titled 'フィジカルエクスポート20231011.svg' is open, showing the file name, update time (2023/10/11 11:21), and three action buttons: 'アップロード', 'ダウンロード', and '削除'.

※本機能・画像は開発中のイメージであり、変更する可能性があります

あらゆる場所からアクセスし情報をキャッチするために、タブレット、スマートフォンにも対応しています

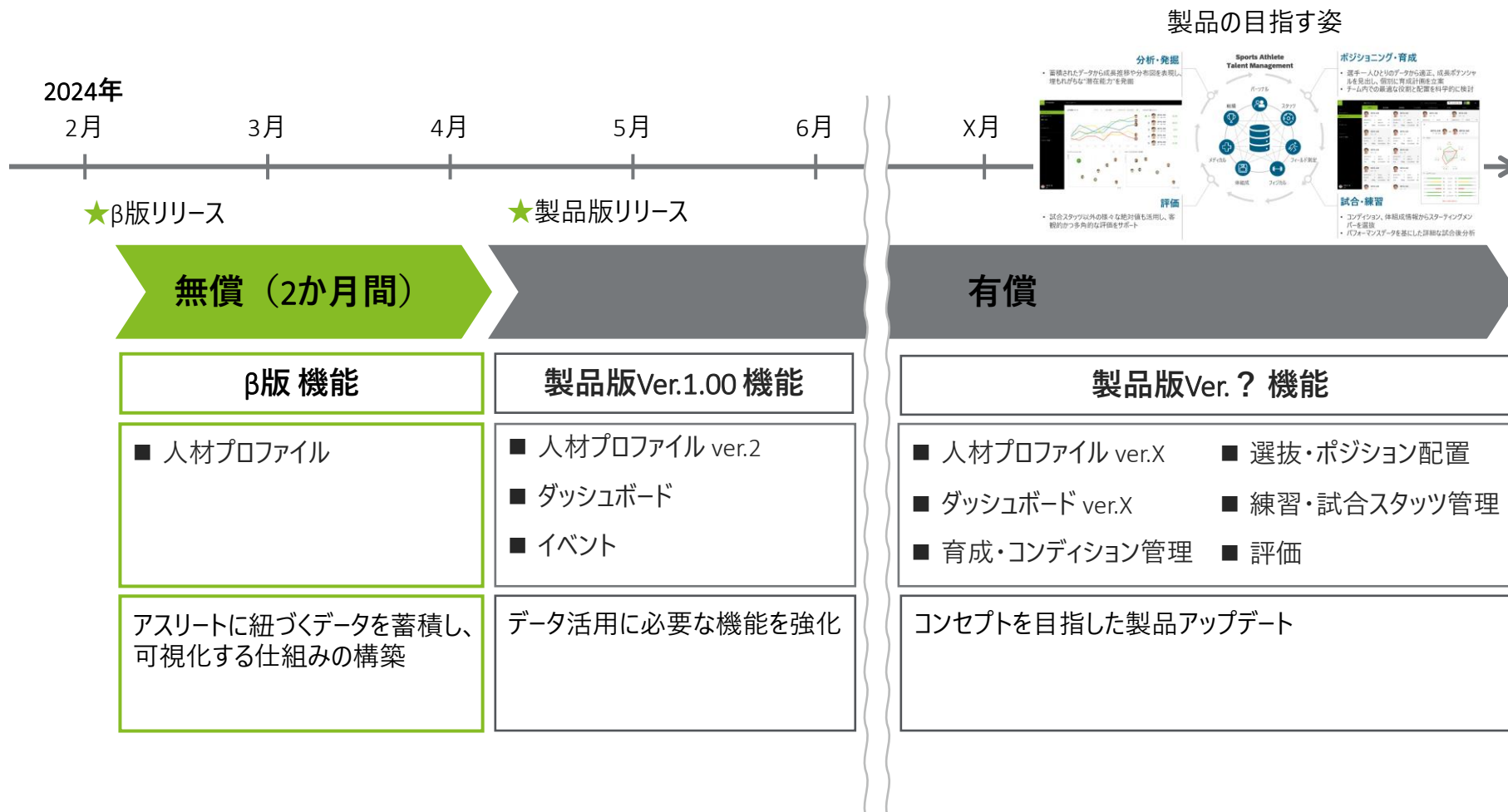
各種デバイス対応



リリーススケジュール

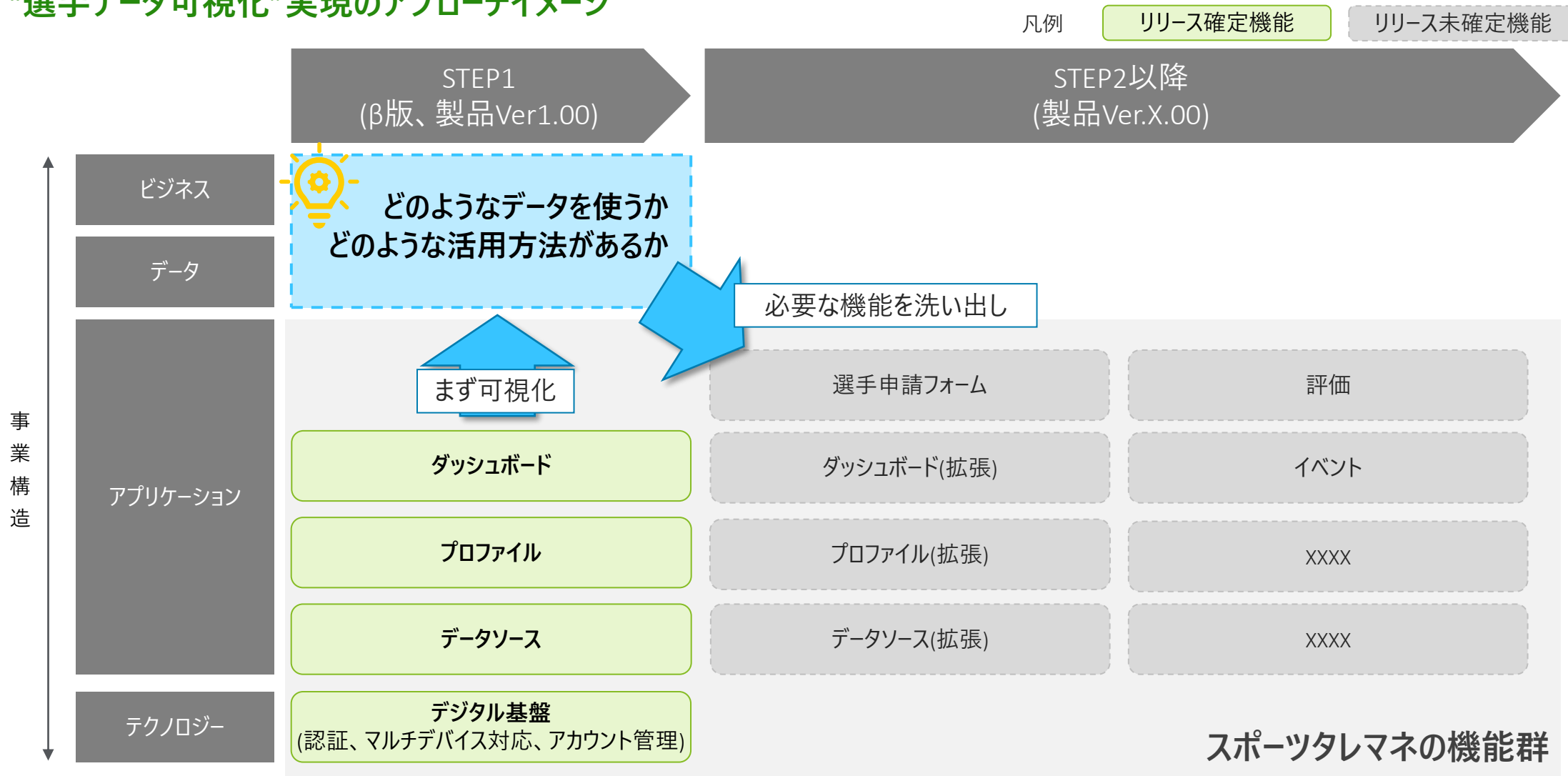
当社製品のコンセプトに賛同いただき、β版利用にご協力いただけるチームを募集しています

リリーススケジュール



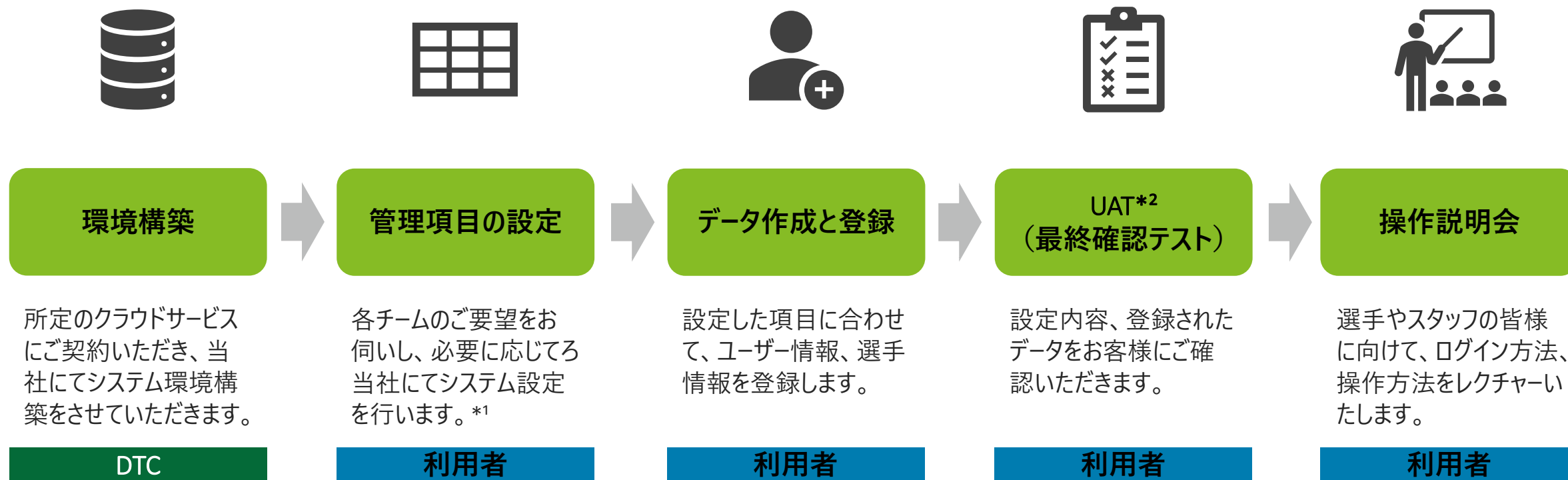
参考 | 人材データを可視化し、「必要なデータ」と「データ活用方法」のご意見を収集しています そのために最低限必要な機能をβ版（製品Ver.1.00）として用意します

“選手データ可視化”実現のアプローチイメージ



サービスを利用するまでの流れは以下の通りです 不明点がある場合は、サポート窓口にお問い合わせいただき、対応いたします

サービス利用までの流れ

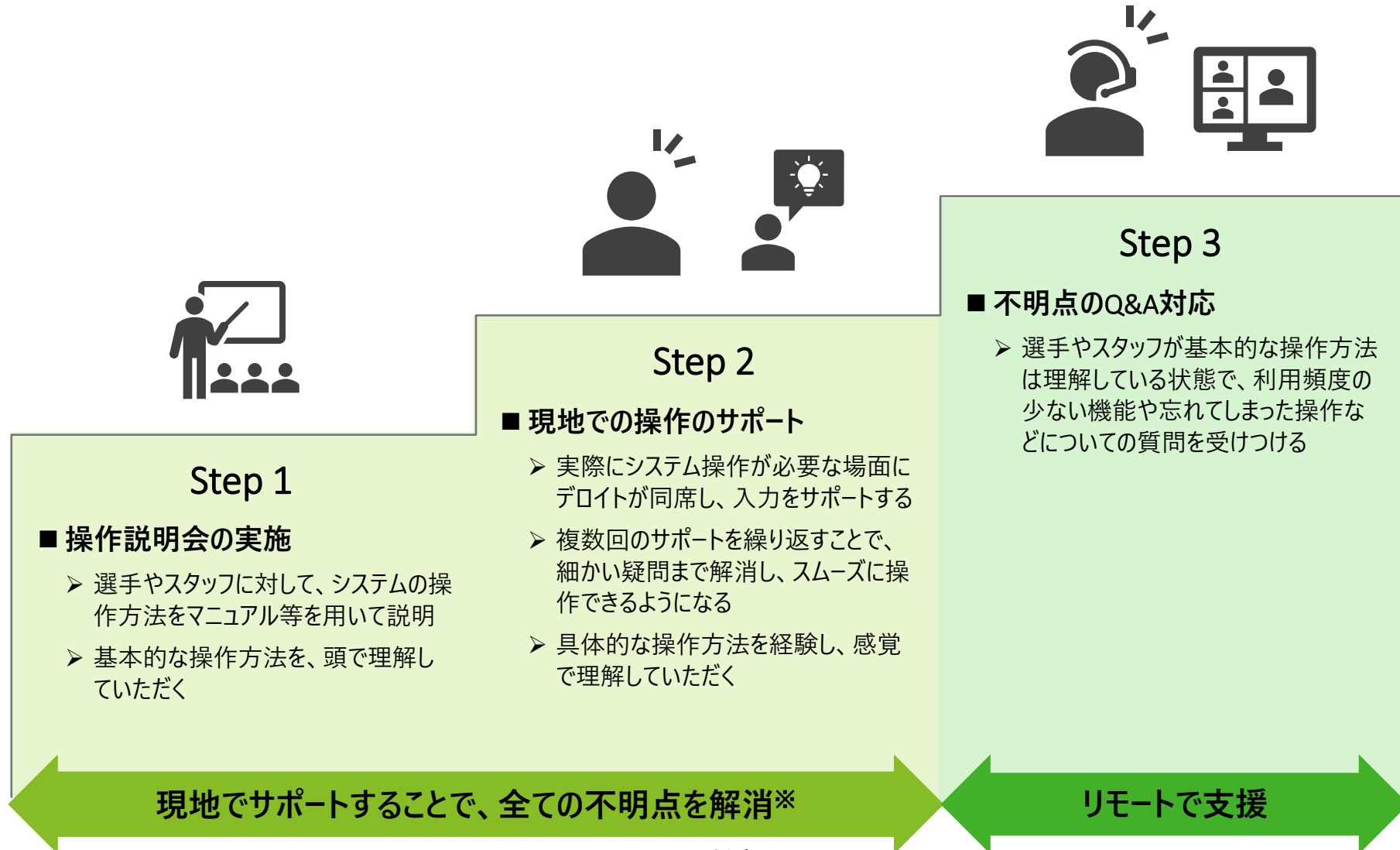


*1当社にて対応する場合、システム利用とは別料金となります

*2 UAT (User Acceptance Test)：最終確認テスト

必要に応じて、当社から段階的なエンドユーザー教育プロセスで、システムの効果的な浸透や促進のサポートをいたします

システム教育プロセス



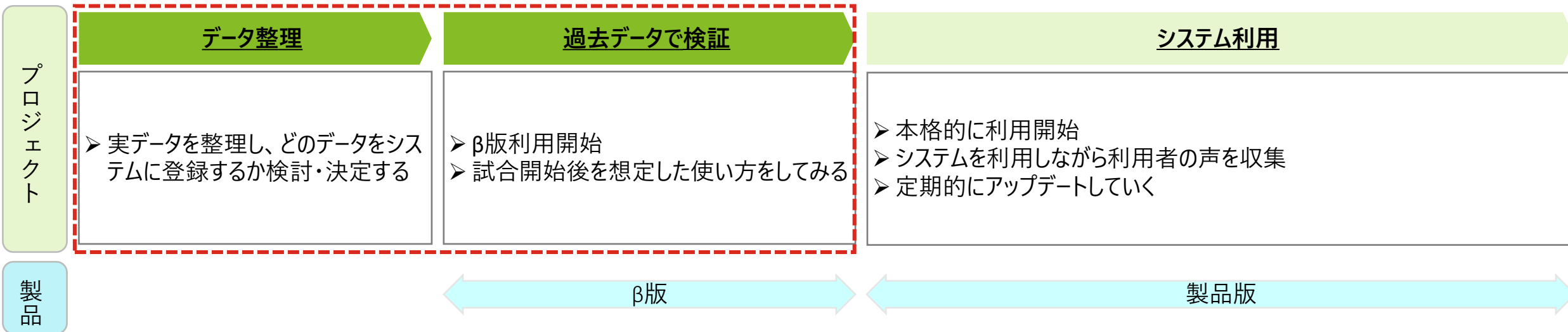
※システム利用とは別料金となります

システムに登録するデータの整理や登録作業の支援も可能です*

※システム利用とは別料金となります

導入スケジュール

ご提案スコープ



Appendix

日本を代表するF1ドライバー 佐藤琢磨氏がプリンシパルを務めるレーシングスクールでもご活用いただいています

導入事例

デロイト トーマツ、スポーツ選手や生徒の育成・強化をサポートするタレントマネジメントシステムを開発 | ニュースリリース | デロイト トーマツ グループ | Deloitte



ホンダ・レーシング・スクール・鈴鹿 プリンシパル 佐藤琢磨氏（チップ・ガナッシ・レーシング）のコメント

ホンダ・レーシング・スクール・鈴鹿ではスクール生の「将来性・伸びしろ」を重要視しています。しかし、経験値の異なる生徒たちが混在するなかでの正当な評価は容易ではなく、熟練講師や現役トップドライバーである講師たちも頭を悩ませています。また、「タイム計測」や「模擬レース結果」だけでなく、「取り組み姿勢」といった評価根拠となる情報も膨大な量であり、データ整備には多大な手間を要してきました。

そういった課題を解消するために、本システムの導入を決めました。走行結果、評価データはもちろんのこと、スクール生と講師の会話までデータベースに残せる仕組みで、講師陣が行う「将来性・伸びしろ」評価をサポートします。生徒の成長や姿勢を現場で見続けている講師陣の意見はとて重要で、そこにデータ解析による科学的な根拠の裏付けが加わることで、これまで以上に精度の高い評価に繋がるものと確信しております。

また、ユーザーインターフェイス等、デジタル化におけるシステム導入の課題においても、デロイト トーマツのサポートにより「わかりやすさ」に拘ったプロダクトへと改良を重ね、無事に運用を開始することができました。

今後は、本システムを基盤とした、より精度の高い「データドリブな育成」を目指しています。まずは、あらゆる要素をデータ化し蓄積された28年分のデータと掛け合わせて、「将来性・伸びしろ」予測を実現していきたいと考えています。



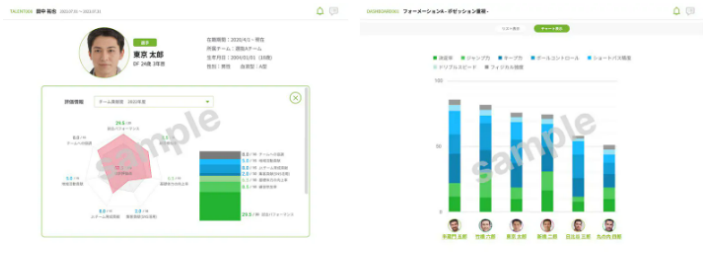
ニュースリリース

デロイト トーマツ、スポーツ選手や生徒の育成・強化をサポートするタレントマネジメントシステムを開発

ホンダ・レーシング・スクール・鈴鹿に初めて導入、スポーツ業界全体のデジタル・データ活用底上げをめざす

スポーツ分野に特化したタレントマネジメントシステムの特徴

- スポーツ分野での人材育成に特化したデータ入力により選手のフィジカル・メンタル・勝敗等の様々な情報を可視化することで、データを用いて一人一人の強みを活かした配置・育成が可能。
- 蓄積されたデータを時系列に管理することで、経年の上達度を見たり、選手・生徒同士の比較、戦力の分析をしたりすることが可能になり、選手・チームのパフォーマンス向上のための指導や試合の戦略立案にも役立つ。
- Slack等コミュニケーションツールとの連携も容易にできる設計のため、フィールドや国内外どこでもデータの参照ができ、データを活用したチーム内のコミュニケーションを円滑にする。



個人ページのサンプル。
試合成績以外の観点での人材評価を可視化。

各個人を同じ指標で適正に比較し、作戦、フォーメーションの参考にすることができる。

*上記画像サンプルはHRSとは関係のない他スポーツ分野での活用イメージです。

【ホンダ・レーシング・スクール・鈴鹿について】

運営会社：ホンダモビリティランド株式会社
所在地：〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992 鈴鹿サーキット
代表取締役：斎藤 毅
開校：1992年

F1をはじめとする二輪・四輪のモータースポーツを開催してきた鈴鹿サーキットでは、時代を先取りし、技術のみならず精神的にも人間的にも世界のトップクラスとして通用するライダー・ドライバーの育成を目的として1992年に「鈴鹿サーキットレーシングスクールジュニア（現HRS鈴鹿Motoクラス）」を開校。

2022年、国内外のトップドライバーを目指すライダー・ドライバーの育成を、今まで以上にHondaの意思を入れ、スクールから実践までを一貫通費で指導できる体制を作る決意の表れとして、スクール名称をホンダ・レーシング・スクール・鈴鹿へ変更。常時50~70名が所属し、トレーニングを受けている。

デロイト トーマツ は、スポーツにおいて一番の資産となる「ヒト」のマネジメントをデジタルアセットを用いて支援することで、スポーツ業界全体のデジタル・データ活用を底上げすることを目指しています。

今後は、日本国内に留まらず、全世界すべてのスポーツチームに本システムを活用いただき、「スポーツタレントマネジメント」のグローバルスタンダードを発信してまいります。

デロイト トーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイト ネットワークのメンバーであるデロイト トーマツ 合同会社ならびにそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ リスクア
ドバイザー 合同会社、デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャル アドバイザー 合同会社、デロイト トーマツ 税理士 法人、DT 弁護士 法人およびデロイト トーマツ グループ 合同会社を含む）の総
称です。デロイト トーマツ グループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスク アドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャル アドバイザー、税
務、法務等を提供しています。また、国内約30都市に約2万人の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト、www.deloitte.com/jpをご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、デロイト トウシュート マツ リミテッド（“DTTL”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイト ネットワーク”）のひとつまたは複数を指します。
DTTL（または“Deloitte Global”）ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。DTTL および DTTL の各メンバ
ーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてのみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。DTTL はクライアントへのサービス提供を行いま
せん。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドは DTTL のメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パ
シフィック における100を超える都市（オークランド、バンコク、北京、ベンガルール、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、ムンバイ、ニューデリー、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を
含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャル アドバイザー、リスク アドバイザー、税務・法務などに関連する最先端のサービスを、Fortune Global 500® の約9割の企業や多数のプライベート（非
公開）企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの変革と繁栄を促し、より豊かな経済、公正な社会、持続可能な世界の実現に向けて自ら率先して取り組
むことを通じて、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来175年余りの歴史を有し、150を超える国・地域にわたって活動を展開しています。“Making an impact that
matters”をバース（存在理由）として標榜するデロイトの45万人超の人材の活動の詳細については、www.deloitte.comをご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、デロイト トウシュート マツ リミテッド（“DTTL”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人が本資料をもって専門
的な助言やサービスを提供するものではありません。皆様の財務または事業に影響を与えるような意思決定または行動をされる前に、適切な専門家にご相談ください。本資料における情報の正確性や完全性に関して、いかな
る表明、保証または確約（明示・黙示を問いません）をするものではありません。またDTTL、そのメンバーファーム、関係法人、社員・職員または代理人のいずれも、本資料に依拠した人に関係して直接または間接に発生した
いかなる損失および損害に対して責任を負いません。DTTLならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。



IS 669126 / ISO 27001



BCMS 764479 / ISO 22301

IS/BCMSそれぞれの認証範囲はこちらをご覧ください
<http://www.bsigroup.com/clientDirectory>

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited